

この説明書を良く読んでご使用ください。取扱説明書は保管して下さい。
本器は理化学機器です。一般の方はご使用できません。本器は(室温+5)℃～250℃の温度範囲で利用できるアルミビーズ型恒温槽です。設定温度での安定性にも優れています。ビーズを直接槽に入れて使用できます。折りバス・ドライバスとしても使用できます。砂を使用することもできます。高温で使用する場合やけどをしないようご注意ください。また置く場所にご注意ください。

- 形状の異なる容器が任意の数、同時実験できます。
- オイルや水などの媒体から解放されます。容器の汚染がありません。
- 250℃までの実験ができます。
- アルミビーズの熱の伝わり方のスピードや、バス内の攪拌ができない分、槽内の上下の温度が安定するのに時間がかかりますが、便利さには勝てません。使用する1時間くらい前にプレヒートを開始すると速やかに実験ができます。
- 強磁カスターラーとの組合せで、複数の容器内の攪拌ができます。

仕様

高温バス

使用温度範囲	(室温+5)℃～250℃
温度精度	±0.5℃～3.5℃ (使用温度と底面からの高さによる) アルミビーズを使用した場合、底面と上面との温度差がありますが同一面の温度は安定しています。
ヒーター	380W
安全装置	温度フェーズ
バスの寸法	φ143×H60mm
外形寸法・重量	W197×D223×H106mm・2.5kg

温度コントローラー

温度制御方式	デジタル表示マイコンによるPID制御、デジタル設定
安全装置	センサー異常検出、内部メモリー回路異常時制御出力OFF
外形寸法・重量	W100×D190×H95mm・1.2kg
使用環境	温度5～40℃ 湿度80%以内
電源	AC100V,50/60Hz,5A 三芯接地プラグ付電源コード

オプション

アルミビーズ	AB-500×2 (900mL×2)
ポールセット	転倒しやすい容器の固定用 ポールφ10×400mm(200mm2本を接続)、ムッフ、クランプ 各1

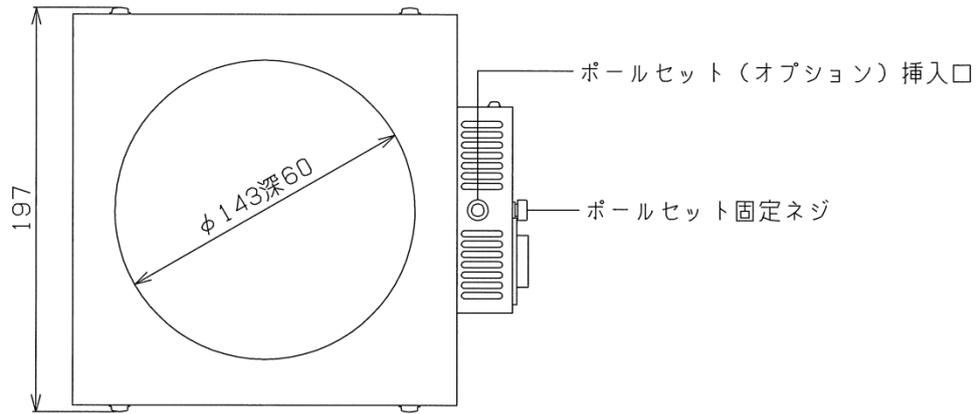
安全のための注意事項

- 高温で使用する機器です。周囲の環境、やけどにご注意ください。
- 防爆型ではありません。引火性、爆発性のあるガスの雰囲気中では、絶対に使用しないでください。
- 電源は AC100V,5A以上取れるコンセントに直接差し込んでください。三芯接地付コンセントがない場合も、必ずアースを接続してください。
- 接地アダプターの使用はプラグの緩み等による過電流で火災等、事故の原因になる場合がありますのでお避けください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。過熱、火災の原因となります。
- 水平に設置し、周囲に 20cm 以上の間隔を空けてください。
- ビーズを入れるときは、試料容器の容量も加味しながら底面から 30mm を目安にしてください。
また、取り出すときバス内の隙間に入らないようにご注意ください。使用には差し支えはありません。
- 高温になりますので、使用中にさわって、やけどをしないでください。また、脱着の際もやけどにご注意ください。
- 温度調節器はダウンキー／アップキー以外の箇所の設定を動かさないでください。
- 温度が暴走した時は温度フューズで電源が切断されますので、修理が必要です。
- 本器に水がかからないようにしてください。腐食、電装部の故障、特に漏電の原因となります。
- 使用環境の範囲を越えて使用しますと、動作不良、故障の原因となります。
- 使用しないときは、必ず電源コードを抜いて保管してください。
- 雷が鳴り始めたら、電源スイッチ、元電源を切ってください。
- 装置を分解・改造しないでください。漏電、感電、異常動作、火災等、事故の原因となります。

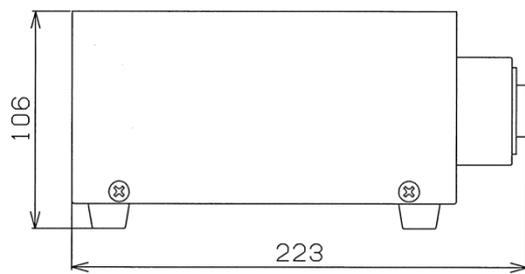
機能説明図

FMB-170

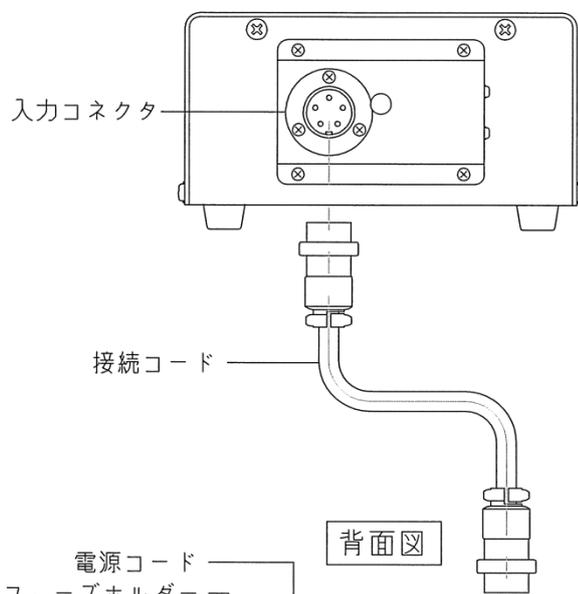
上面図



側面図

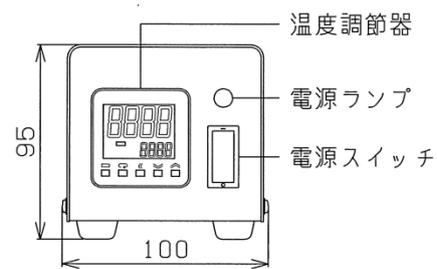


背面図

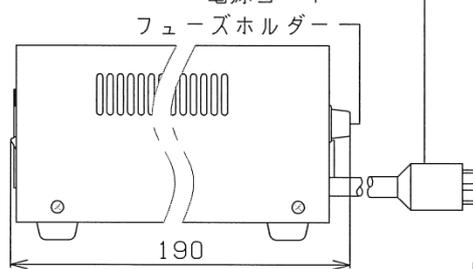


FHP-B1

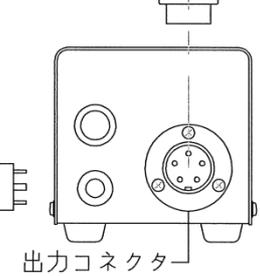
正面図



側面図



背面図



使用方法

機能説明図を参考にしてください。—プレヒートをお勧めします。—

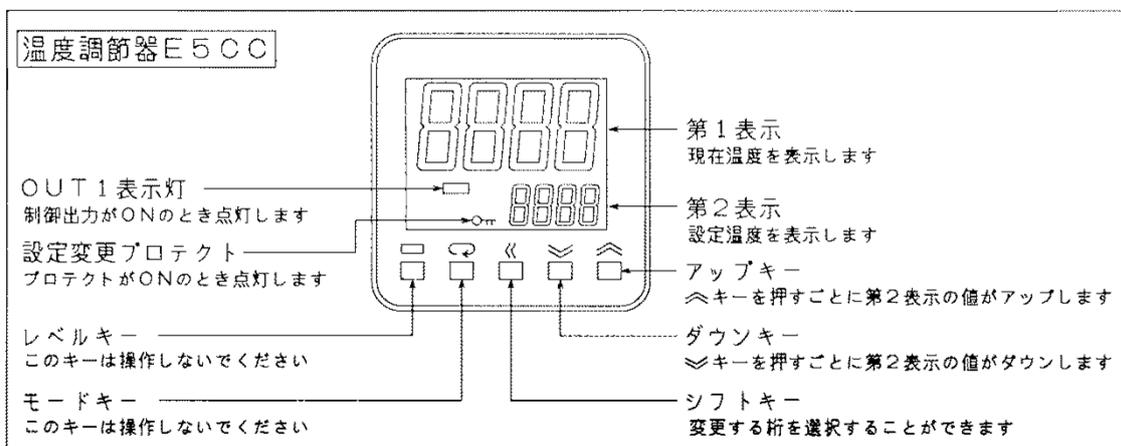
1. 温度コントローラーとビーズバスのコード類を接続します。
2. 温度コントローラーの電源コードを三芯接地付コンセントに差込みます。
3. アルミビーズを入れます。アルミビーズを入れるときは、試料容器の容量も加味しながら 30mmを目安にしてください。
4. 試料をセットし温度コントローラーの電源スイッチを ON にすると、電源ランプと温度調節器が点灯します。使用する温度にあわせて温度設定をします。
5. 温度設定：出荷時 37℃に設定してあります。

それ以外の温度で使用するときは $\square V$ $\square \Delta$ ダウンキー／アップキーで設定します。最適のプログラムが組込まれていますので、レベルキー、モードキー（プログラム設定用）には手を触れないでください。プログラムはプロテクトされています。

温度設定ができます。室温より 5℃上の温度から～250℃の間、温度調整ができます。

第2表示は設定温度です。バスの底面で温度のコントロールをしています。

●フロント部の名称と機能



6. 使用の際、使用容器の許容温度範囲にご注意ください。
7. 使用中や特に試料を出し入れ時、やけどに注意してください。
8. 使用後は電源スイッチを OFF にし、電源コードを抜いて保管してください。

保証・故障・修理

1. 通常の使用における故障については、消耗品以外は、お買い上げ後一年間無償保証します。印刷の汚れ、剥がれ、外装の傷等、また、落下による破損、消耗品の交換等については、保証いたしかねますのでご了承ください。
2. 使用中、異常が発生した場合、直ちに運転を中止し、販売店にご連絡ください。この際、製造番号をお知らせください。